

本事業の目的

島しょ・へき地で暮らす人々が、生涯にわたり住み慣れた地域社会で安心して生活し続けられるよう、住民を主体として、行政と保健医療専門職の支援により、「島しょ型地域包括ケアシステム」を構築を支援する

モデル島選定の対象となる島



※“近”の島、“遠”の島は、「沖縄における今後の離島振興策に関する調査報告書(内閣府,平成23年)」から

支援目標と支援内容

支援目標	支援内容
現状分析とモデル島の選定	①21島の現状分析 ②“近”のモデル島、“遠”のモデル島の選定 ③モデル島決定と実施方法の調整
モデル島での実施と支援プログラムの開発	①モデル島での住民組織(ワーキング会議)づくり ②ワーキング会議の支援 ③支援プログラムの開発
モデル島での支援プログラムの実施と評価及び波及プログラムの開発	①支援プログラムの実施 ②支援プログラムの評価と見直し ③他の島しょ地域への波及プログラムの開発
波及プログラムの実施と評価	①波及プログラムの実施 ②波及プログラムの評価と見直し
「島しょ型地域包括ケアシステム」の構築支援と継続支援の提案	①支援プログラムのまとめ ②波及プログラムのまとめ ③継続支援に向けた施策検討 ④「島しょ型地域包括ケアシステム」の構築支援と継続支援の提案